

	目 標	実践内容	具体的な取組	成 果 と 課 題	自己評価 4段階	学校関係者評価 4段階
Ⅰ 一人一人の学力を踏まえ、 一人一人の学力を確実 に伸ばす	学習活動の 充実	学習規律の確立 統一した学習指 導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 「321の徹底」(3分前入室・2分前着席・1分前黙想) 学力クラスマッチの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 委員会活動主導により、学力クラスマッチの対策が充実し、基礎学力の向上につながった。ほとんどの生徒が、落ち着いた雰囲気での授業に臨むことができた。 ● 全体的な基礎学力の定着ができなかった。今後も根気強く継続した指導が必要である。 	3	3
	教師の授業 力の向上	校内研究授業の 実施 (職員全員の研 究授業)	<ul style="list-style-type: none"> 研究授業による日々の授業の改善 授業研究会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研究授業を全職員実施し、授業研究会を行うことができた。支援を要する生徒への手立てなど日々の授業力の向上につながった。 ● ICTを活用した授業について、今後も研修等を行いながら全職員での共通理解・共通実践が必要である。 	3	3
Ⅱ 思いやりや感動する心 をもった生徒を育成する	豊かな体験 活動の充実	キャリア教育の 推進 学校外活動の連 携	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育講演会実施 キャリアパスポートの作成による評価の改善 生徒会活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア教育講演会及び高校出前授業を実施し、将来の職業に対する意識が高まり、学習意欲の向上につながった。 ○ キャリアパスポートを各学年で作成し、今後の系統的な指導につなげることができた。 ● 職場体験学習等体験活動については、コロナウイルス感染症の影響で完全に実施することができなかった。 	3	3
	心の教育の 充実	基本的な生活習 慣の充実 あいさつの強化 (心のケア)	<ul style="list-style-type: none"> 7:50校門通過の徹底及び時間厳守の指導 無言清掃の徹底 容儀面の指導の徹底(定期的な容儀検査) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 容儀面の指導については、ほとんどの生徒が問題なく生活することができた。 ○ 清掃中の無言清掃はおおむね徹底することができた。 ● 清掃指導については、教師が率先して行いながら、継続して指導を行っていく必要がある。 ● 7:50校門通過を守るができない生徒が一部いた。 	2	3
Ⅲ たくましく生きるため の基礎となる健康や体力 を身に付けさせる	部活動の充 実	キャプテン会の 実施	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の視点から学校をよりよい方向へ導いていく取組(リーダー研修の実施) 部顧問会による基本方針の統一 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 部顧問会による基本方針の統一を行い、各部顧問を中心に指導を行いながら部活動生による規律意識を高めることができた。 ● コロナウイルス感染の影響で活動が停止する等し、自分たちで時間を有効に使うことが十分ではなかった。 	3	3
	健康安全教 育の推進	生活リズムの確 立 食育の推進 (弁当の日)	<ul style="list-style-type: none"> 3点固定の積極的推進(起床時間、勉強開始時間、就寝時間) コロナウイルスやインフルエンザ対策 「弁当の日」の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「弁当の日」は、各自のテーマを設定し実施することができた。 ○ コロナウイルス対策で、保体委員会を中心に活発に取り組んだ。(換気及び加湿器の管理等) ● 生活リズムの確立について、家庭と連携し、今後も継続して指導していく必要がある。 	2	3
Ⅳ 学校と家庭・地域との 連携を図り、開かれた 学校づくりを推進する	学校開放の 促進	地域の諸団体と の連携	<ul style="list-style-type: none"> 青少協との連携 民生・児童委員会の本校開催 ホームページの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページの更新が行え、充実することができた。 ● 地域の会合については、コロナウイルス感染拡大防止の観点からほとんど実施することができず、実情を伝えることができなかった。 ● 青少協とも連携はしたが、コロナウイルス感染の影響でほとんどの活動ができなかった。 	2	2
	家庭の教育 力の向上	家庭学習の重視	<ul style="list-style-type: none"> テスト前の「学習計画表」の活用 「家庭学習の進め方」の指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 定期テスト前に計画を全員に立てさせることができた。 ○ 教育相談週間を定期的に設定し、個別の対応をとることができた。 ● 家庭学習の取り組み方等について、家庭と連携し、今後も継続して指導していく必要がある。 	2	3